

## 2011 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 2 月 7 日作成)

小委員会名	既存メゾンリー構造耐震診断・改修検討小委員会		主 査 名：菊池 健児 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 壁式構造運営委員会		委員長名：中島正愛 主 査 名：稲井栄一
設 置 期 間	2009 年 4 月～2013 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>・〔目的〕 現在多数存在する各種の既存メゾンリー構造（補強コンクリートブロック造，型枠コンクリートブロック造，れんが造等）建築物の耐震性につき，既往の設計法，研究データ，地震被害等の再点検により，適切な耐震診断指針を作成提案するとともに耐震改修の技術を整理考察する。</p> <p>・〔年度計画〕</p> <p>2009 年度：既存各種メゾンリー構造の耐震性に関する資料の収集 2010 年度：既存各種メゾンリー構造耐震診断法・耐震改修法の検討 2011 年度：既存各種メゾンリー構造の耐震診断に関する指針案の骨子作成 2012 年度：既存各種メゾンリー構造耐震診断指針の作成</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：菊池健児（大分大学） 幹事：加村隆志（神奈川大学），黒木正幸（大分大学） 委員：五十嵐 泉（神奈川大学），今井 弘（防災科学技術研究所），植松武是（北海道立北方建築総合研），川上勝弥（小山高専），西野広滋（トーヨー），西山光昭（日本工業大学），花里利一（三重大学），前田敏雄（前田建築構造事務所），松村 晃（神奈川大学）</p>		
設置 WG (WG 名：目的)	<p>〔WG 名〕 コンクリートブロック塀等の耐震診断・改修指針編集 WG</p> <p>〔目的〕 2008～2009 年度に活動したコンクリートブロック塀等の耐震診断・改修検討 WG の成果を受け継ぎ，2010～2011 年度にコンクリートブロック塀の耐震診断・改修指針の作成を目指して編集作業を行う。</p>		
2011 年度予算	200,000 円	<p>ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス：<a href="http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s5/index.htm">http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s5/index.htm</a></p>	

項 目	自己評価
委員会開催数	7 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 補強コンクリートブロック造耐震診断指針案の骨子の作成を行った。</li> <li>2. 東日本大震災における各種メゾンリー構造の被害調査を実施した。この調査結果は，建築学会の災害調査速報に掲載された。</li> <li>3. 海外のメゾンリー構造の改修手法について資料収集した。</li> </ol>
委員会活動の問題点・課題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 旅費の関係から運営委員会やWG，他の小委員会と同じ日や大会翌日に開催するなどしているが，一回あたりの審議時間の確保などさらに工夫を要する。</li> </ol>